

らいふまっぴ

中標津町生涯学習情報

発行者／中標津町教育委員会 生涯学習課
〒086-1197 中標津町丸山2丁目22番地
TEL 01537-3-3111(内線276) FAX 01537-2-7757

2005

2

Vol.82

冬の寒さを吹き飛ばせ！ ～下の句カルタ～

下の句カルタというのは北海道独自のもので、下の句を詠んで下の句の木札を取る競技です。100枚ある札を3人一組のチームで互いに50枚ずつ持ち、先に持ち札がなくなった方の勝ちという、ルールは至ってシンプルです。

通常のカルタとちょっと違うのは、「あ」や「い」で始まる札が何枚もあったり、3人一組で対戦することなどです。詠み手が詠んだ札を取り合う、という点では同じです。

毎年、雪がちらつき始める11月頃から、大会へ向けての練習が本格化します。詠み手の声に集中して、気合いの入った掛け声とともに札を取る様子は、大人顔負けの迫力！参加している子どもたちがとても真剣な表情で練習しているのも、とても印象的です。



《下の句カルタ練習会を開催中！》

中標津町少年少女下の句カルタ普及会の皆さんの指導のもと、町内の小中学生たちが毎週火曜日夜6時から東児童会館で練習をしています。

現在25人以上の参加者がおり、次の大会へ向けて一生懸命取り組んでいます。

飛び入り参加する人も随時受け付けていますので、参加を希望する人は東児童会館へ集まってください！初心者も経験者も大歓迎です。一緒に下の句カルタを楽しみませんか。

中標津町新春子ども 下の句カルタ大会成績



1月9日(日)に、中標津町武道館で第24回中標津町新春子ども下の句カルタ大会が開催されました。今年は、18チーム54人が熱戦を繰り広げました。みんな真剣な表情で試合に取り組み、会場は緊張感が張りつめていました。嬉し泣きや悔し泣きする参加者も見られました。結果は下記のとおりです。

小学1・2年生の部
優勝 なかよし三人組
小学3・4年生の部
優勝 かがやけチーム
準優勝 風雲の誉
3位 風神の俵

小学5・6年生の部
優勝 風雲の地吹雪
準優勝 丸山の風
3位 俵の三人組
中学生の部
優勝 風雲の舞
準優勝 風雲の嵐

自然探勝セミナーⅢ

「自然ウォッチングと体験観光」 参加者募集中!

自然探勝の案内人になりませんか!

と き／2月27日(日) 午前10時20分～午後5時

ところ／中標津経済センター(なかまっぶ)

内 容／

- ・特別講演「知床半島の植物の現状と世界自然遺産指定に向けた課題」10:30～12:00
〔講師〕石川幸男氏(専修大学北海道短大園芸緑地科教授、学術博士)
- ・講座①「アザラシ、海獣類」13:00～14:10
〔講師〕渡邊有希子氏(釧路・獣医師)
- ・講座②「シマフクロウ、オオワシ&オジロワシ、猛禽類」14:20～15:30
〔講師〕齊藤慶輔氏(釧路・北海道ラプターリサーチ代表)
- ・講座③「乗馬、ホーストレッキング」15:40～16:50
〔講師〕大西一郎氏(中標津・ドンリー牧場)

※3コマ受講の方及び特別講演と2コマ以上受講の方に修了証を授与します。

受講料／1,000円(資料代) ※当日ご持参ください

対 象／どなたでも

主 催／自然探勝クラブ 中標津町商工会

後 援／中標津町教育委員会

※申込み・問合せ 中標津町商工会(村山)へ、2月21日まで。

☎ 2-2720・FAX 2-1986・メール nakasho@arens.or.jp
セミナー申込みの旨と、住所・氏名・職業&所属・電話番号をお知らせください。



あたたかい作品がずらり

12月27日・28日と1月11日・12日の4日間、緑のふるさと研修舎に小学生11人・大人2人が集まり、木工芸サークル主催の木工芸教室が行われました。

参加者は先生方の指導のもと、一生懸命手をかけて完成させた、パズルや壁掛け、器を手にとっても満足そうでした。



楽しい木工芸をはじめませんか?

興味のある方はご連絡ください。

事務局永井(☎ 2-1646)まで。

この春、入園・入学を迎える家庭はそろそろ準備に取り掛かる時期になりました。今月は入園・入学に関わるこころの準備について記してみました。

★幼稚園・保育園への入園

～1日の生活リズムを少しずつ、しっかり整えて!～

子どもは入園すると、園の「きまり」に沿った1日の生活を送ることになります。ですから、そのつもりで親も対応していきましょう。

そのためには、1日の生活リズムを徐々に規則正しくできるようにしていきたいものです。起床、朝食、夕食、就寝など一定の生活を送れるようにしましょう。入園後の生活に大きな影響をもたらします。

また、子ども自身が自分の身の回りのことは自分でできるようにさせておくことも大切です。例えば、簡単な衣服の着脱、整頓や使った物の後始末がしっかりできることなどです。

★小学校への入学

～「はやくはやく!」と急がせるより、しっかりさせる余裕を!～

小学校入学は、幼稚園・保育園の延長ではありません。子どもにとって人間関係(社会性)を含めた生涯学習の基礎・基本を計画的に学ぶ大切な機会の始まりです。

さて、親にとっては子どもに対する大きな期待を抱き入学する日を待ってきたことと思います。そこで、これだけはぜひ配慮し、少しずつ実行し慣らしていきましょう。早く早くと急がせずに余裕をもちながら…。①早寝、早起ができる ②身支度ができる ③食事の時間が守れる(決められた時間) ④通学路がわかる ⑤トイレ(手洗い、水流し)ができる ⑥箸を正しく持てる などです。



家庭教育・子育て支援情報

ほっとメール

～入園・入学を迎えて～



★中学校への入学

～学習にも運動にも目的意識を徐々に高めるアドバイスを!～

小学校卒業時には、当然中学校生活に関する指導を受けます。しかし、子どもは理解できても具体的な内容までイメージを膨らませることはなかなかできません。この時期、何かの機会を見つけては徐々にアドバイスをしたいです。親子の会話に本人の思いを具体化できるきっかけがあるようです。

今から最低限取り組んで欲しいことは、①朝食は必ず摂る ②学習用具は忘れない(学校に置いておかない) ③学習する習慣を身につける などです。

★その他

- ・今後、小学校でも中学校でも「1日体験入学」「入学説明会」などがあります。日頃から疑問点をメモしておき、学校側の考えを聞く機会にしましょう。
- ・小学校、中学校など当該学校の「きまり」に目をおし、子どもへ程よく効果的なアドバイスをしましょう。
- ・特に、初めて入園、入学を迎える家庭は期待と不安をお持ちでしょうが、過剰な不安は禁物です。その時期になれば直接当該学校へ相談することもできます。

〔助言者〕町青少年教育指導センター専門相談員

※青少年に関わる相談は、

町青少年教育指導センター(☎ 2-1717)へ。

家庭教育・子育て支援情報
ほっとメール 特別版
「性教育のお話③」

「思春期の特徴」を知っておきましょう

～子どもたちは、性の成熟に伴ってどんどん変化していきます～
「性の成熟による変化」は、「思春期の特徴」です。
「異性に対して関心が高まりはじめ、性について強く意識する」ようになります。

ポイント1

◎「自分が、男であり、女であること」を強く意識するようになります。

◎他人、特に「異性の目」を気にするようになります。

- ①「おしゃれ」に気をを使うようになります。
- ②「おしゃれ」は、「異性への関心が芽生えてきた現われ」であると同時に、「自分を目立たせたい」という気持ちの現われでもあります。
- ③中学生の頃は、「目立ちたい」という気持ちと全く正反対に、「目立ちたくないが、自分だけが取り残されたくない」という両方の気持ちを持っているので、みんなと同じような服装をしたり、同じものを持ったりすると安心するようです。

ポイント2

◎「恥ずかしさ」の自覚

- ①思春期は、「変化の激しい時期」であるため、体つきが不安定で気分そのものも安定していません。
- ②たとえば、街を歩いている、バスに乗っていても、「いつも誰かが自分を見ていないか、自分を笑っていないか」と感じてしまい、非常に恥ずかしく思うことがあります。

ポイント3

◎異性に関心が向く（男女交際）

(1)「異性に性的興味や関心がわく」って、どんなこと？

- ①思春期になって「月経」や「精通」が始まると、本人が意識する意識しないに関わらず、異性に関心が生じ、性的な触れ合いの対象を異性に求めるようになります。
- ②しかし、関心を持っていながら反発し、同性同士で集団をつくりますが、異性を全く拒否しているわけではありません。
- ③中学生から高校生になるころには異性に対する抵抗感や不安もだんだん薄らぎ、異性への関心が一層高まります。

(2) いろいろな愛のかたちや、性同一性障害などについて

- ①私たちが「恋愛」をしたり、「触れ合いたい」と感じる性的対象の方向を「性的指向」といいます。
- ②社会では「異性愛」の人が多くいますが、必ずしも全員が「異性愛」だということではなく、たとえば、「同性愛」のひとや「両性愛」のひとがいます。
- ④また、「こころとからだの性別の不一致」に悩むことを「性同一性障害」といいます。
- ⑤これらの人たちは、「近代以前の古い社会認識が当たりまえとしてきた男女の枠組み」にあてはまらないので、差別をされたり、特別視されたりなどして、本当のことを言えず、無理に「女のふり」や「男のふり」をして生きてきた経緯があります。
- ⑥思春期は、自分の「性的指向」や「こころの性」を認識する時期です。
- ⑦これまで自分でも気付かなかった「他の人との違い」を自覚したとき、自分自身も混乱し、悩みます。
- ⑧現代においてさえ、「性の問題」については、多くの偏見や先入観などが社会の中に複雑に混在していて、「それぞれの人が、自分らしい性を生きられる社会」とはまだ言えないかもしれません。
- ⑨だからこそ、子どもの一番そばにいる保護者が「わが子のこころのありよう」を、偏見と先入観をとりはらって、素直に受け入れてあげることが、とても大切なことになります。
- ⑩「あなたは、ありのままの自分でいいんだよ。あなた自身のこころと身体は、あなただけのすてきなものだよ」と保護者に受け入れられたとき、思春期に揺らいで苦しんでいたこころが安心と喜びに変わり、「自分は認めてもらえた！自分は生きていいんだよ！」という「自己肯定の意識」が湧き上がり、人間として成長していくのではないのでしょうか。

(3)「男女交際」について

- ①思春期は「性の成熟化」が進み、性的欲求がどんどん旺盛になっていく時期です。
 - ②このような時期に、男女交際をやみくもに禁止するより、素敵な異性と交流によって気持ちが落ち着き、「その人に魅力的でありたい、その人に好かれたい」との思いは、かえって色々な面で子どもの向上につながるといえます。
 - ③その場合、「親としての心配ごと」はきちんと告げておきましょう。
 - ④たとえば「勉強がおろそかになったりしないか」「相手を傷つけることはないか」などです。
 - ⑤特に大切なことは、「性交」が「お互いのこころや身体にどんな影響を及ぼすのか」「二人にとってこれからの人生にどんな影響を及ぼすか」などについて、子どもとしっかり話し合い、正しい情報を子どもに与えなければなりません。
- (4) 男女交際で、二人の関係を充実したものにするためには？
- ①最も大切なことは、「男女が対等の立場で付き合う」ことです。
 - ②行動は、しっかり自分の意思で決定しましょう。
 - ③つまり、相手の意見や要求などに対して「イエス・ノー」をはっきり表現しましょう。
 - ④何か行動するときは、「自分でよく考え、しっかり判断し、自分の意思で行動する」必要があります。
 - ⑤「自分が自分らしく、自主的に自信を持って生きる」ためには、自分の意思で判断し、だめなことにはしっかり「ノー」と言える力と勇気を持たなければなりません。

・・・今回のまとめ・・・

- ◎「自分を大切にすること」ということは「イエス」「ノー」をはっきり言えることです。
- ◎「自分を大事にできない人」は、「他人を大事に、大切に、そして愛すること」を上手にできないのではないかと思います。
- ◎「保護者」として「親」として、「人生の先輩」として、次のようなことがらを子どもたちに伝えられたら、思春期とともにどんどん成長し、大人になっていく子どもと、とてもステキな関係を続けていけるのではないのでしょうか。



◎「自分のすること・したこと」は、自分でしっかり責任を取りましょう。

◎子どもが、苦しみ、困ったときは、保護者といつでも相談できる信頼関係をつくりあげていきましょう。

- ①「自分の意志で行動」したなら、「自分で責任を取る」のは当然です。
- ②「どんな行動をとるか、どんな交際をするか」を心にしっかり持って、結果については「自分ひとりで責任をとり、自分の力で処理しなければならない覚悟と用意」が必要です。「本当に頼れるのは、自分だけであること」の強い自覚を持つことが大切なことになります。
- ③でも、私たちは、「間違いや失敗や過ち」を犯します。自分だけで何とかしようとして解決できず、逆に悪い方向に向かうこともあります。
- ④「思春期をむかえ、どんどん大人になっていこうとしている子ども」に対し、子どもが本当に困ったときは、「親・保護者といつでもなんでも話し、相談できる関係」を持っておくことが、一番大切なことだと思います。

◎思いやりのある行動をとりましょう。

- ①「思いやり」とは、「相手の立場になって考え、相手の気持ちに寄り添うこと」だと思います。
- ②「思いやりのある行動」とは、「常に相手のことを考え、相手の嫌がることはしない。相手に不快感や不安を与えない」ことです。
- ③「どうして欲しいのか、何をして欲しいのか」というような自分の思いをはっきり言葉に出して話すことです。
- ④「相手の気持ち」は、聴かなければわかりません。こころから、一生懸命聞きましょう。聴かなければ、そして話さなければお互いの誤解が増えるばかりです。

◎金銭面でも対等の立場をとりましょう

- ①二人のあいだで、片方がいつもお金を払う関係では、必ずそこに、「支配するものと支配されるものの関係」を作り出すことになります。
- ②「健全なお互いの関係」を長続きさせるためには、「金銭的な従属関係」をつくらないことがとても大切なことです。

【中標津町生涯学習委員・中標津高校養護教諭・セシア発起人 松田敦子】

※参考文献「子と親の性の辞典」（釧路市役所発行）

チビッコスポーツスクール 終了

今年度も小学校入学前の幼児を対象とした、チビッコスポーツスクールが終了しました。9月に温水プールにて水泳教室を8回、11月には中標津体育館にてレクリエーションを5回、そして1月に運動公園アイスホッケーリンクにてスケート教室を3回、計16回行いました。

長期間にわたっての教室でしたが、毎回子どもたちは元気に参加していました。



平成16年度 スケート教室終了

1月11日(火) から13日(木) までの3日間、毎年恒例の小学生低学年を対象としたスケート教室が開催されました。

今回行われたのは、第1回小学1年生スケート教室(23人)・第2回小学1年生スケート教室(24人)・小学2年生スケート教室(19人)の3教室です。

とても寒い中での教室となりましたが、参加した子どもたちは全員元気に頑張っていました。



大会のお知らせ

第4回根室管内 スポーツフェスタ冬季大会

- スキー大会
と き／2月27日(日)
ところ／羅臼町民スキー場
- ソフトバレーボール大会
と き／3月13日(日)
ところ／中標津体育館

※昨年度(第3回)の当町の成績は総合4位でした。

スキー練習場からのお知らせ

マナーを守って楽しく利用しましょう!

- 使用時間：午前9時～午後9時(夜間照明は午後6時から)
- 午前9時から日没までは、そり・スキー・スノーボードに開放しています。
- 月・水・金・土・日曜日の夜間はスキー、火・木曜日の夜間はスノーボードの開放日です。
- 利用上のマナー
 - ・無謀なすべりや、ジャンプ台などの設置は絶対に行わないでください。
 - ・スロープを登るときは両端を登ってください。
 - ・そりは、スロープに向かって右側を使用してください。
 - ・ゴムチューブなどの使用は禁止しています。
- ※使用中でも天候やスロープのコンディションによっては、途中で整備作業や使用中止になることがありますのでご了承ください。
- ※「ロープトウ」が設置されていますが、スキー協会及びスキー少年団の専用使用となりますのでご了承ください。

2月の本展

一般本展

『名字と家紋の本』

★日本には、12～13万もの名字（姓）が存在するって知っていますか？ 2月13日の“名字制定記念日”にちなみ、名字や家紋、有名な一族の歴史について書かれた本などを集めました。

児童本展『ほのぼの絵本』

★外はまだまだ寒いけれど、『ほのぼの絵本』で心にほんのり“あかり”を灯してみませんか？ 子どもだけでなく、大人にもおすすめの心温まる絵本を集めています。

—おはなし会—

絵本の読み聞かせと紙芝居、手・歌遊びなどの楽しい時間。

毎週水曜日

午前10時30分～11時

対象／幼児

毎週土曜日

午後2時～2時30分

対象／幼児・小学生

場所はいずれも、図書館おはなしコーナーです。



特別図書整理休館のお知らせ

いつも図書館をご利用いただきありがとうございます。
約9万5千冊の図書・雑誌・ビデオなどの資料すべての整理と、
コンピューターデータ処理のため、

2月21日(月)～25日(金)の期間休館となります。

みなさまにはご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。



新着図書案内



『「サラ川」傑作選 しかくしめん』

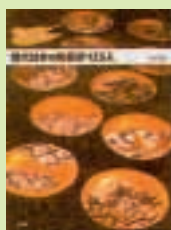
山藤章二／編(一般)



★「やめるのか息子よその職俺にくれ」など笑いと粋の庶民文化、「サラリーマン川柳コンクール」第17回応募作品から選りすぐりの優秀句510句を収録。

『現代日本の陶芸家125人』

黒田草臣／著(一般)



★長年陶芸店を営む著者が、器を手がける選りすぐりの陶芸家125人にスポットをあて、多種多様な作品を紹介した1冊。

『義経』

宮尾登美子／著(一般)



★強く美しく時代を駆け抜けたひとりの男がいた…。宮尾登美子書き下ろす、哀しくも華麗な歴史物語。2005年NHK大河ドラマ原作。

『いいことがいっぱい起こる歩き方』

デューク更家／著(一般)



★3歩、歩いたら健康、5歩、歩いたら幸せ…。気持ち明るく前向きになる、輝く自分を手に入れる、そんな小さなヒント35を紹介。

『トヨタ流仕事の哲学』

若松義人／著(一般)



★「日々改善、日々実践」で50年以上にわたる地道な改善を積み重ね、今日に至ったトヨタ流「哲学」を改善力、問題解決力などに分けて紹介。

『作れるようで作れない基本の和食』

浜内千波／著(一般)



★おなじみのなぜかおいしくできない料理。おいしく作るコツを紹介。下ごしらえや、道具の使い方など「ずっと聞けなかったギモン」が解消！

『キス』

安藤由希／作(YA)



★何気なく偶然のようになされた軽いキスが、心のなかでは必然というほどの重みをもつ。思春期の心を「キス」ということを手がかりに描いた、3つの話のオムニバス。

『ヒトラーのむすめ』

ジャッキー・フレンチ／著(児童)



★「みんな知らないけれど、ヒトラーにはむすめがいたのよ…」もし自分がヒトラーの子どもだったら、戦争を止められたらどうか？子ども達が戦争や親子関係について悩む姿を描く衝撃の物語。

『山上兄弟のマジック倶楽部』

山上兄弟／著(児童)



★ギネス認定史上最年少イリュージョニスト山上兄弟と一緒に、アツと驚く手品を覚えよう！身近なものでできる30種類を紹介。

開陽台音楽セミナー 『札幌ブラスアンサンブルコンサート in 中標津』

と き／3月29日(火) 午後6時30分開場
午後7時開演

ところ／しるべつと コミュニティホール

入場料／一般 1,500円(当日1,800円) 学生(高校生以下) 1,000円(当日1,200円)

内 容／札幌交響楽団の金管楽器奏者と打楽器奏者によるアンサンブルコンサートです。

主 催／開陽台セミナー実行委員会 (財)中標津町文化スポーツ振興財団



2月14日(月)
午前9時発売開始

げきだんりよくせい

劇団緑青

第2回公演「TEL@・・・」

と き／3月27日(日) 午後1時開場 午後1時30分開演

ところ／しるべつと コミュニティホール

入場料／一般 800円(当日1,000円) ペアチケット 1,500円(前売のみ)

問合せ／事務局 仲本 ☎ 080-3238-6071

メール gekidan--ryoku-sei@d.vodafone.ne.jp

主 催／劇団緑青

共 催／(財)中標津町文化スポーツ振興財団

2月13日(日)
午前9時発売開始

劇団緑青メンバー募集中!

こんにちは。劇団緑青です。

2004年1月に、旗揚げ公演「タイムリミット」を行い、たくさんのお客様に観に来ていただき、メンバー一同感謝しております。

現在、3月に行う第2回公演に向けて活動していますが、よりパワーアップしおもしろい舞台を創るため、メンバーを募集中です。

演劇に関わってみたい方(18歳以上)、お問合せください。

メンバー一同、心からお待ちしております。



ホームページ <http://www.ryokusei.net/>

第45回 ロビーコンサート 「優しい響き」

土曜の午後のひととき...
夢とやすらぎを

と き／2月19日(土) 午後2時開演

ところ／しるべつと 町民ホール

出 演 者／中標津高等学校 合唱部

予定曲目／「冬景色」「おながく」「歌」 ほか

今回のロビーコンサートは、ほっとする優しい響きの曲を集めてみました。唱歌やポップスの他、木下牧子のアカペラ曲を2曲歌います。どこか幻想的で、夢の続きを見ているような2曲です。

のんびりと、ほこほこと・・・土曜の屋下がりにはぴったりなコンサートにしたいと思いますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

主 催 ロビーコンサート実行委員会・(財)中標津町文化スポーツ振興財団

昨年のロビーコンサートより



中標津町小中学生 総合作品展



入場無料

と き／2月10日(木)～15日(火)

ところ／しるべつと コミュニティホール

内 容／町内の各学校から寄せられた、子どもたちによる絵画、工作、書道、手芸の作品を展示します。個性あふれる秀作ばかりですので、ぜひご覧ください。

主 催／(財)中標津町文化スポーツ振興財団

結成15周年記念

しょう れい

松嶺水墨画 サークル展

入場無料



と き／2月11日(祝)～13日(日)

ところ／しるべつと 展示室

内 容／会員みなさんが、これまで描いてきた作品約60点を展示。

結成以来初の、会単独での展示会です。

主 催／松嶺水墨画の会

(財)中標津町文化スポーツ振興財団

中標津文芸

第20号(記念号)発刊

郷土の文芸誌として誕生してから20年。それを記念して今号では創刊当時の関係者による回想も特別収録し、読み応えのある一冊となっています。バックナンバーをお探しの方は、しるべつと(☎3-1131)へご確認ください。



定価 700円(税込み)

しるべつと窓口、
町内各書店にて販売中

編集 中標津文芸編集委員会

発刊 (財)中標津町文化スポーツ振興財団

新年度の共催事業募集

(財)中標津町文化スポーツ振興財団では、開催事業(共催事業)助成金の交付希望団体を募集します。

平成17年度(平成17年4月～平成18年3月)に、交付を希望される団体はお早めにお申込みください。

○開催事業(共催事業)助成金

文化の普及振興のために広域的で大規模な事業を開催する団体(財団加盟団体、または、目的事業のために組織された町民主体の実行委員会など)を対象とします。

例会や毎年恒例のイベントなどは除きます。また、助成の決定や金額は、事業計画審査のうえ、決定します。くわしくは、お問合せください。

〔問合せ〕 (財)中標津町文化スポーツ振興財団 文化振興係
(しるべつと内☎3-1131)

オールデイズアマチュアバンド フェスティバル 懐かしの名曲たち

昨年12月23日(祝)に、オールデイズアマチュアバンドフェスティバルが開催されました。

おじさんバンド限定の企画とあって、たくさんの同世代の方々が来場し、懐かしの名曲たちに大変な盛り上がりを見せていました。

また、チャリティーとして募金箱を設置し、募ったお金は中標津町社会福祉協議会に寄付されました。

初の試みで注目度も高く、実行委員の皆さんは来年度への意欲もみせています。



財団法人 中標津町文化スポーツ振興財団だより

常務理事のひとりごと

当財団が加盟する「シアターネットかんげき／北海道」は、参加する団体が共同連携して演劇公演の機会づくりや情報調査・事業企画を目的に道内関係者の人的ネットワークのもとに平成9年4月に設立されました。

事務局を担う北海道演劇財団（札幌演劇鑑賞会という市民団体を母体とした市民参加型の財団法人）のスタッフ、そして構成団体の担当者からは、よりよい演劇づくり、鑑賞機会づくり、地域への広がりを感じてやまない雰囲気と意気込みを感じます。

また、観劇や演技を通じてのコミュニケーション形成、公演参加による地域づくりなど、演劇のもつ「力」を最大限に発揮した事業の取り組みも行っています。

昨年12月の三人芝居「子供騙し」中標津公演は、シアターネットかんげきとの共同開催事業によるものです。

今年も共同公演を予定しており、現在、演目や日程の調整を進めています。

どうぞ、ご期待ください。

お 礼

今年度も（財）中標津町文化スポーツ振興財団に対し、賛助金を賜りました。心より、お礼申し上げます。賛助金につきましては、中標津町の文化・スポーツの発展のため、有効に役立たせていただきます。今後も多くの方々のご協力をお願いします。

なお、賛助会員の名簿（平成16年12月31日現在）につきましては、しるべつと正面入口に掲示しております。

しるべつとスクランブル

※問合せはしるべつと（☎3-1131）へ。

※しるべつとスクランブルに掲載を希望される方はしるべつとへ。

※都合により、日程・会場などが変更になる場合があります。

※◎印のイベントチケットはしるべつと窓口で発売しています。

○北方領土の日ポスターコンテストの作品展

と き／2月10日(木)～14日(月)

ところ／しるべつと 町民ホール

入場無料

主 催／社団法人千島歯舞諸島居住者連盟中標津支部

○島本ピアノ教室発表会

と き／2月20日(日) 午後1時30分開演

ところ／しるべつとホール

入場無料

主 催／島本真紀子ピアノ教室

共 催／北根室鍵盤楽器協会（K B A）

○フリーマーケット

入場無料

と き／2月20日(日) 午後1時～2時30分

ところ／しるべつと コミュニティホール

主 催／おもちゃ箱

◎第19回中標津合唱祭「雪どけ」

と き／2月27日(日) 正午開演

ところ／しるべつとホール

入場料／中学生以上 500円 ※小学生以下無料

主 催／中標津合唱祭実行委員会

◎菅野志帆ヴァイオリンの夜

と き／3月1日(火) 午後6時30分開演

ところ／しるべつと コミュニティホール

入場料／2,500円（当日3,000円）

主 催／ヴァイオリンの夜実行委員会

中標津ヤマハ音楽センターヴァイオリン科

地域のスポーツ文化の確立を目指して №4

総合型地域スポーツクラブっていいよ!

主役は「中標津町民」の皆さんです!

（仮称）なかしべつスポーツアカデミー設立準備委員会では、皆さんが楽しめるクラブを作ります。そのために、町民の皆さんからのスポーツに対する希望を広く知りたと思っています。

具体的には…

①どんなスポーツをしたいですか？

②どんな時間でスポーツを楽しみたいですか？

③中標津町で行うスポーツとしてどんな種目が考えられますか？

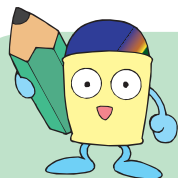
1月に運営委員会・準備委員会を開催しましたので、近いうちに、より具体的な提案をしますが、クラブ設立への率直なご意見・ご要望をお聞かせください。よろしくお願いします。



問合せ先：（仮称）なかしべつスポーツアカデミー設立準備委員会

・中標津体育館（☎2-2316）^{ふなやま} 船山（クラブマネジャー）

・中標津町教育委員会（☎3-3111 内線276）^{おくま} 小熊（事務担当）



学校・幼稚園だより

えがお、かがやけ!

若竹小学校「小さな学校ここにあり！」

平成五年、若竹小学校と沖縄県伊平屋村との交流が始まりました。若竹小学校が『寒い土地のくらし』（ポプラ社一九八八年発行）の中で、寒さの厳しい根釧原野でのくらしや開拓の歴史を紹介されたことがきっかけとなり、日本の南北二千里離れた学校同士の交流が始まったのです。情報の交換だけではなく、児童・教職員・父母が実際に交流先を訪ねるといふ本格的な交流です。若竹小学校からは毎年おきに六回、伊平屋村からは毎年六年生が訪問すること十回を数えました。

中標津を訪れた沖縄の子ども達は、雪合戦をするときに気温が低すぎて雪球が固まらないことに驚きました。また、沖縄を訪ねた若竹の子ども達は、青いサンゴ礁の海をみんなで泳ぎながら魚を追い込む「追い込み漁」を体験させてもらおうなど寒い北海道や暑い沖縄の自然や文化を自分の目で、肌で体験する貴重な交流となりました。

などが送られてきます。学習面でも様々な情報を交換するなど今後も交流が続いています。若竹小学校では、本校の特色ある教育活動を「創る」「育てる」「交流する」の三つの窓に位置づけています。中でも陶芸教室、絵手紙教室、英語活動では、地域のお父さんやお母さん達をゲストティーチャーとして迎え、地域の教育力を生かした教育活動を展開しています。また、運動会や学芸会、地域交流フェスティバルなどの行事では、子ども達と共に地域の人達が楽しみ、人の輪を作り、文化を育んでいます。

(若竹小学校 教諭 米谷 豊彦)



意外? 身近なペット・爬虫類

町内爬虫類愛好家 出村 孝弘

最近では犬・猫だけではなく様々な動物たちが飼育されるようになってきました。そんな中で爬虫類や両生類などを飼っている方も増えてきています。

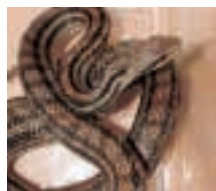
これらは身近なところでも見ることができ、アオダイショウ、シマヘビ、ジムグリなどのヘビの仲間、トカゲの仲間であるニホンカナヘビ、カエルの仲間であるニホンアマガエル、エゾアカガエル、それとエゾサンショウウオが町内に生息しています。

私の家ではヒョウモントカゲモドキなどのトカゲの仲間を12種23頭飼育しています。知人には外国産のヘビやカメレオンを飼育している人もいます。

トカゲなどは少し前まで飼育方法もあまり知られておらず飼育には不向きだとされていましたが、最近ではインターネットの普及や専門書などが充実し、決して難しいものではなくなってきました。問題となるエサ(生きた昆虫など)も比較的簡単に入手できるようになりました。

トカゲやヘビと聞くと“気持ち悪い”とのイメージを抱く人も多いようですが決してそんなことはありません。声も出さずそれほど飼育スペースも必要ではないので、むしろ犬や猫よりも飼育しやすいものです。上手に飼えば10年以上も生き意外と丈夫です。

3月6日に総合文化会館で開催される「ふれあいフェスティバル」では、町内外の飼育者の協力を得て“大爬虫類展”を行います。この機会にトカゲ達に触れあってみませんか?



シマヘビ



フトアゴヒゲトカゲ



ヒョウモントカゲモドキ



スポッテッドサラマンダー



「地図で見る 中標津の移り変わり展」を3月4日まで開催しています。入場無料!。

中標津町郷土館ホームページ <http://www.aurens.or.jp/~nakakyou/>

ふれあいフェスティバル2005

ふれあいフェスティバルを下記のとおり開催する予定です。
みなさん、ぜひ参加してくださいね！

と き 3月6日(日) 午前10時開始
ところ 本会場：しるべと 特別会場：伝成館

コミュニティホール 開会式 10:00から

♪体験コーナー 10:20～14:00

・木工芸 ・バルーンアート ・絵てがみ ・砂絵 ・押し花

伝成館では「空気遊び実験室」を実施します。13:15～15:15

♪爬虫類昆虫展 10:20～14:00

展 示 室

♪アーサーと愛の英会話コーナー

13:00～14:00

町民ホール

♪出店コーナー 10:20～14:00

・中標津手話の会 ・高等養護学校 ・憬津会
・中標津町婦人会 ・国際ソロプチミスト中標津
以上5店が出店予定です。

♪なかよしおながくワールドコーナー

13:00～14:00

中標津ヤマハ音楽センター

2F 第2研修室

♪食堂コーナー 11:00～13:00

・ぶた汁 ・そば ・赤飯 他

ギャラリー廊下

♪展示コーナー 10:00～14:00

・地図で見る中標津の移り変わり展

♪リサイクル回収コーナー

※開催日が近くなりましたら、くわしいプログラムを配布する予定です。

主 催／ふれあいフェスティバル実行委員会・中標津町教育委員会 問合せ／中標津町教育委員会生涯学習指導班 ☎3-3111(内線276)

昭和四十年代ボウリングブームの頃、テレビ番組でボウリングを知り、幼心にも憧れを抱いていました。

高校卒業後に帯広で生活をはじめ、家の近所にボウリング場があり、スポーツ好きで体を動かすことが大好きだった私は、友達と通うようになりました。

その後、中標津に戻ってきて、町内のボウリング場で開催されていた公式の大会に初めて出場して、入賞することができ、嬉しかったのを覚えています。

「賞をとるなら一位を目指したい。人より上手になりたい」という気持ちが練習へと足を運

ふるさとのまど



スポーツとしてのボウリングを広めたい

中標津初のプロ・ボウラー

上村 康広さん

ばせ、上達への一歩となりました。また、プロによる直接指導や、ある先輩から頂いた手紙がきっかけとなり、プロ・ボウラーへの道を歩みました。

現在は、家業である酪農業の合間に練習を行うというスタイルではありますが、トーナメント大会に出場したり、月に2回『ワンポイントレッスン』を開催しています。

中標津町のボウリング人口も増えてきて、最近では高齢者の方も多くみられます。冬は特に高齢者の方には野外でのスポーツが厳しい季節ですので、ボウリングは運動不足の解消にもなると思います。

ボウリングは、子どもから大人まで誰でも気軽に楽しめるものとして多くの方に愛好されていますが、ゲームを楽しむばかりでなく、人とのふれあいもあるのが心の豊かさへと繋がります。さらには体を動かすことで健康にも良いと思います。

今は娯楽的要素の強いものとしてとらわれがちですが、知れば知るほどとても奥の深い競技スポーツです。きっかけは、どんな形でも良いので、少しでも

多くの人が興味を持ち、マイボウル、マイシューズ……と自分にあつた道具をそろえるなど、競技として取り入れてもらえたらと思います。私のプロ活動がボウリングの楽しさを伝え、普及振興の力になれば幸いです。

プロ・ボウラーとしては、家業が忙しい時期には練習がまったくできないこともあり、好きなことを続けていくのは大変ですが、自分自身あきらめず、高いところに目標を持ち、これからも自分を信じて頑張っていきたいと思っています。(談)

編集後記

▽ 最近、もっぱら使用しなくなったビデオテープを処分する事に、「燃えないゴミだろう」と思いながらも、「応調べてみる」「やっぱね」と納得。

ところが、さらに調査を続けてビックリ!! 地域によって『燃えないゴミ』だったり『燃えるゴミ』だったり……???

ここ数年、ゴミの分別が細分化されているけど、地域によってマチマチなのね。

ちよっと複雑

(Y・A)

